

(6) 設 備 投 資

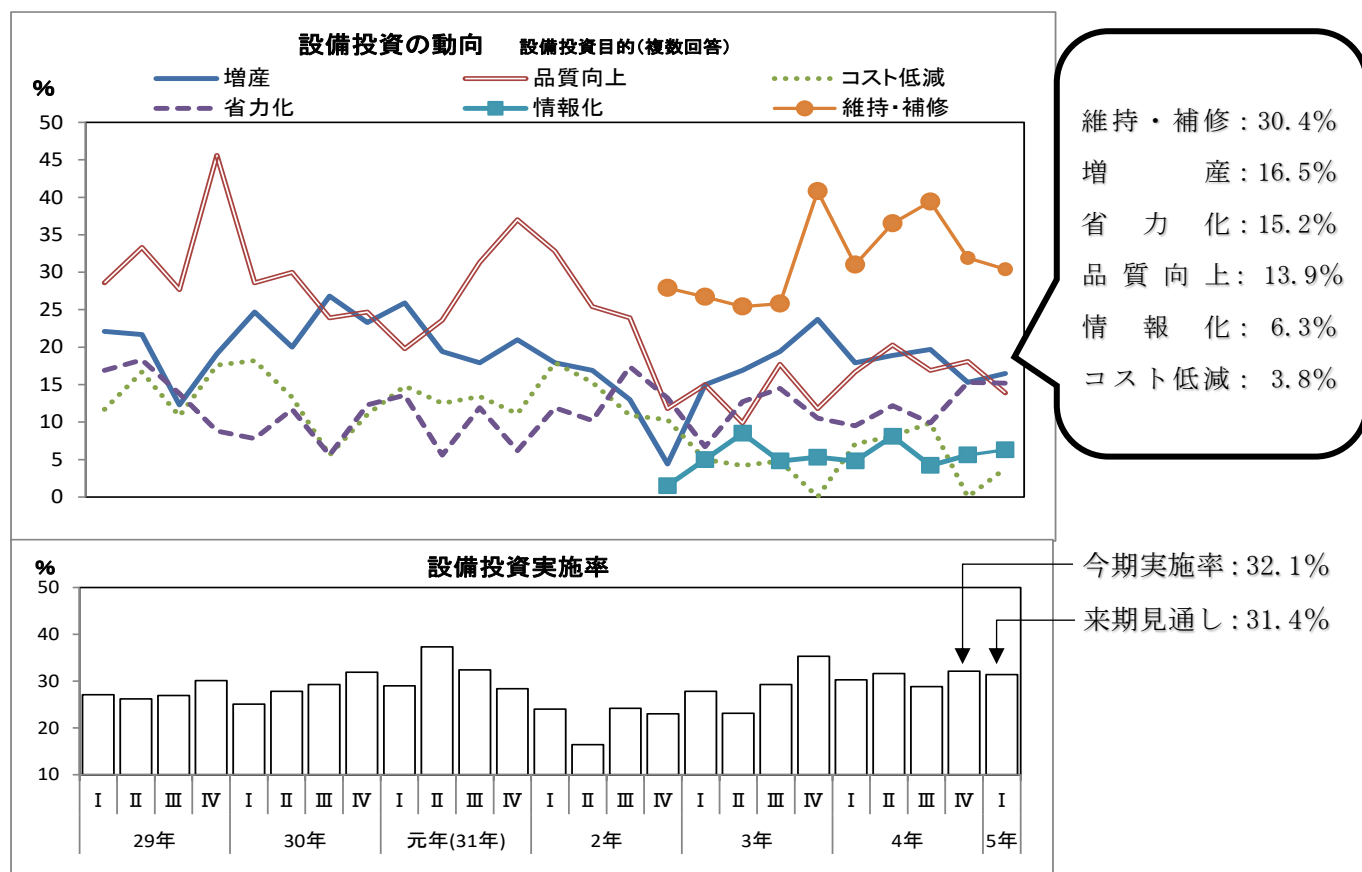
設備投資実施率については32.1%となり、前回調査より3.3ポイント上昇している。なお、目的別にみると「維持・補修」が前回調査から1.5ポイント下降したものの、30.4%でトップとなっている。

来期の設備投資計画率（令和5年1-3月期の設備投資計画）については31.4%となり、前回調査の35.4%から4.0ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は13.3%、「下降」したとする企業は19.7%で、DIは▲6.4となり、前回調査の▲9.9から3.5ポイント上昇している。

【図表13、14】

【図表13】



【図表14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	46.8	53.2	▲6.4	11.9	14.3	▲2.4	40.5	59.5	▲19.0
繊維	16.7	83.3	▲66.6	13.6	36.4	▲22.8	20.0	80.0	▲60.0
木材	6.7	93.3	▲86.6	6.7	26.7	▲20.0	7.1	92.9	▲85.8
紙・加工品	36.4	63.6	▲27.2	8.3	8.3	0.0	40.0	60.0	▲20.0
窯業・土石	27.3	72.7	▲45.4	7.7	15.4	▲7.7	27.8	72.2	▲44.4
金属	25.9	74.1	▲48.2	17.4	17.4	0.0	25.0	75.0	▲50.0
機械・機器	37.7	62.3	▲24.6	16.7	24.1	▲7.4	31.0	69.0	▲38.0
プラスチック	45.5	54.5	▲9.0	27.3	9.1	18.2	80.0	20.0	60.0
合計	32.1	67.9	▲35.8	13.3	19.7	▲6.4	31.4	68.6	▲37.2